

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年11月13日(2008.11.13)

【公開番号】特開2007-240741(P2007-240741A)

【公開日】平成19年9月20日(2007.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-036

【出願番号】特願2006-61226(P2006-61226)

【国際特許分類】

G 09 G 3/20 (2006.01)

G 06 F 3/14 (2006.01)

G 09 G 5/00 (2006.01)

【F I】

G 09 G 3/20 6 3 3 P

G 06 F 3/14 3 6 0 A

G 09 G 5/00 5 1 0 M

G 09 G 5/00 5 1 0 X

G 09 G 5/00 5 5 0 R

G 09 G 3/20 6 1 1 A

G 09 G 3/20 6 3 1 B

G 09 G 3/20 6 4 2 P

G 09 G 3/20 6 6 0 U

G 09 G 3/20 6 6 0 V

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月26日(2008.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像出力装置に一方向性の信号線と双方向性の制御線とを介して接続可能な画像制御装置であって、

前記画像出力装置から出力された画像信号を前記一方向性の信号線を介して入力する入力部と、

入力画像信号を格納するフレームメモリと、

前記画像信号が静止画を表示する画像信号であるときには、前記フレームメモリから繰り返し読み出した画像信号を表示装置へ出力し、前記フレームメモリへの前記入力画像信号の書き込みを停止したことを前記双方向性の制御線を介して前記画像出力装置に通知する通知信号を出力する制御部とを有することを特徴とする画像制御装置。

【請求項2】

前記通知信号は、前記画像出力装置に前記画像信号の出力を停止させる信号である請求項1記載の画像制御装置。

【請求項3】

前記画像出力装置から出力される判別信号に基いて、前記画像信号が動画を表示する画像信号であるときは前記入力画像信号を出力し、前記画像信号が静止画を表示する画像信号であるときは前記フレームメモリから繰り返し読み出した画像信号を出力する切替え部をさらに有する請求項1又は2記載の画像制御装置。

【請求項 4】

前記切替え部は、前記フレームメモリに格納された画像信号と前記入力画像信号とを比較して前記出力される信号を切替える請求項3記載の画像制御装置。

【請求項 5】

前記フレームメモリは複数フレームの前記画像信号を格納可能であり、前記切替え部は、前記フレームメモリに格納された複数フレームの画像信号と前記入力画像信号とを比較して前記出力される信号を切替える請求項4記載の画像制御装置。

【請求項 6】

画像制御装置に一方向性の信号線と双方向性の制御線を介して接続可能な画像出力装置であって、

前記一方向性の信号線を介して前記画像制御装置に画像信号を出力する出力部と、前記双方向性の制御線を介して、前記画像信号が静止画を表示する画像信号であることを通知する判別信号を前記画像制御装置に出力し、

前記判別信号に基いてフレームメモリへの書き込みを停止したことを前記画像制御装置から当該画像出力装置に通知する通知信号を、前記双方向性の制御線を介して受信したときに、前記画像制御装置への画像信号の出力を停止する制御部とを有することを特徴とする画像出力装置。

【請求項 7】

画像出力装置に一方向性の信号線と双方向性の制御線を介して接続可能な画像制御装置の制御方法であって、

前記画像出力装置から出力された画像信号を前記一方向性の信号線を介して入力するステップと、

入力画像信号をフレームメモリに格納するステップと、

前記画像信号が静止画を表示する画像信号であるときには、前記フレームメモリから繰り返し読み出した画像信号を出力し、

前記フレームメモリへの前記入力画像信号の書き込みを停止したことを前記双方向性の制御線を介して前記画像出力装置に通知するステップとを有することを特徴とする画像制御装置の制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像制御装置及びその制御方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明の画像制御装置は、画像出力装置に一方向性の信号線と双方向性の制御線とを介して接続可能な画像制御装置であって、

前記画像出力装置から出力された画像信号を前記一方向性の信号線を介して入力する入力部と、

入力画像信号を格納するフレームメモリと、

前記画像信号が静止画を表示する画像信号であるときには、前記フレームメモリから繰り返し読み出した画像信号を表示装置へ出力し、前記フレームメモリへの前記入力画像信号の書き込みを停止したことを前記双方向性の制御線を介して前記画像出力装置に通知する通知信号を出力する制御部とを有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明の画像制御装置の制御方法は、画像出力装置に一方向性の信号線と双方向性の制御線を介して接続可能な画像制御装置の制御方法であって、

前記画像出力装置から出力された画像信号を前記一方向性の信号線を介して入力するステップと、

入力画像信号をフレームメモリに格納するステップと、

前記画像信号が静止画を表示する画像信号であるときには、前記フレームメモリから繰り返し読み出した画像信号を出力し、

前記フレームメモリへの前記入力画像信号の書き込みを停止したことを前記双方向性の制御線を介して前記画像出力装置に通知するステップとを有することを特徴とする。